文書目録：四は機第26-001号
令和8年8月吉日

関係各位　様

発信人：一般財団法人 四国はかり検査機構
代表理事　金本 重孝
（公印省略）

第1回 自動はかり（ホッパースケール）技術講習会 開催のご案内

～JIS規格への移行に伴う、新たな自動はかりの精度管理・定期点検の手法を学ぶ～

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当機構の計量行政および検査事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年の計量制度改正に伴い、自動はかりの指定検定機関制度は「自動補足式はかり」を除き対象外となり、ホッパースケール等の大型自動はかりは**「JIS（日本産業規格）を基準とした民間主導の自主管理・適合性保障」**へと移行いたしました。これにより、従来の行政主導の検定から、各事業者が自らの責任においてJIS基準に適合した精度維持・定期点検を行う時代を迎えております。故に計量士の責務が一段と重要視されます

取引のグローバル化が進む中、自動はかりの精度担保は企業の信頼性を左右する最重要課題です。そこで当機構では、一般社団法人日本計量機器工業連合会発行の『自動はかり ―正しい使い方と検査―』をベーステキストとし、JIS基準に基づく正しい定期点検の手法や現場の問題点・対策を網羅した「第1回技術講習会」を下記のとおり開催いたします。今回はホッパースケールの機器構成から始めたいと考えています。

製品製造工場での現場勉強会も組込んだ極めて実践的なカリキュラムとなっております。新時代に対応した計量管理体制を確立するため、計量士の皆様をはじめ、設備の維持管理責任者、実務担当者の参加を心よりお待ち申し上げております。

記

- **日時**：2026年9月29日（火） 9:30 ～ 17:00 （受付開始 9:10）
- **会場**：鎌長製衡株式会社 本社会議室（香川県高松市牟礼町牟礼2246番地）
- **受講料（参加費）**：会員・賛助会員 5,000円 ／ その他一般 12,000円 （税込）
- **定員・締切**：定員 20名　／　**申込締切：2026年9月4日（金）必着**

■ タイムスケジュール（プログラム）

時間	プログラム内容・主旨
09:30～09:35	**開会挨拶・オリエンテーション** ／ 主催者挨拶（代表理事 金本重孝）および全体の流れ説明
09:35～11:35	**【第1講】ホッパースケールの構成** ／ 基本構造、切込み装置・計量部・排出装置等の役割と仕組みを徹底解説
11:35～12:20	**昼食休憩（45分間）** ／ 会場内での昼食・休憩（昼食は弊方にて用意します）
12:20～13:30	**【現場研修】工場勉強会** ／ 製造ラインや様々な自動はかりの実機から具体的な仕様を学ぶ
13:30～14:10	**移動・休憩（30分間）** ／ 会議室への移動および休憩
14:00～15:20	**【第2講】使用目的と制御装置** ／ 用途別の制御システム・、インジケータやPLCによる自動制御システム特性
15:20～15:30	**休憩（10分間）** ／ リフレッシュ休憩
15:30～16:30	**【第3講】運用の現状・課題とJIS実務** ／ 現場の問題点、JIS検証の留意点
16:30～17:00	**【討議】意見交換会・閉会** ／ 新体制への対応策　と問題点

【第1回 自動はかり技術講習会 受講申込書】

FAX送信先：087-845-5948・ メールアドレス: kanemoto@kamacho.co.jp
一般財団法人 四国はかり検査構 行

貴社名・参加者名	（フリガナ：　　）		
ご所在地	〒　　—		
お電話番号		**FAX番号**	
メールアドレス		**会員区分**	会員・賛助会員・一般参加者